

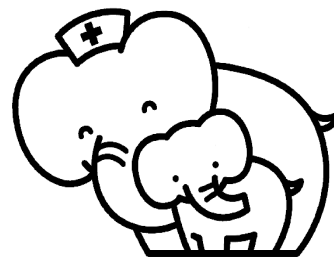
# はしもと小児科

〒954-0112 見附市上新田町 449-7

TEL 0258-61-2400, 予約専用 61-2401, FAX 61-2402

<http://www.mynet.ne.jp/hasimoto/>

院長 橋本尚士:新潟大学医学博士,日本小児科学会認定小児科専門医,日本アレルギー学会認定アレルギー専門医

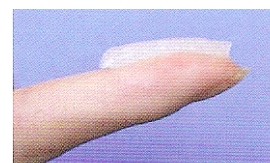


## Finger-tip unit



### <Finger-tip unit とは？>

アトピー性皮膚炎の薬物治療の中心はステロイド外用薬です。ステロイド外用薬は原則的に1日2回(朝+夕または入浴後)使用します。小児では、ステロイド外用薬の使用量と塗布面積について、「finger-tip unit (FTU)」という概念を知っていると便利です。



IFTU(0.5g)



両手のひらの面積に塗る



### <IFTU= 両手のひら>

1FTUは直径5mmのチューブから押し出される、成人の人さし指の指腹側末梢部(最先端から1番目の関節まで、約25-28mm)に乗る軟膏量で、概ね0.5gに相当します。1FTU(0.5g)が両手掌(両手のひら=体表面積の2%)をカバーします。

\*ローション製剤では、1円玉の大きさ=1FTU=両手のひら、です。



### <正しい塗り方>

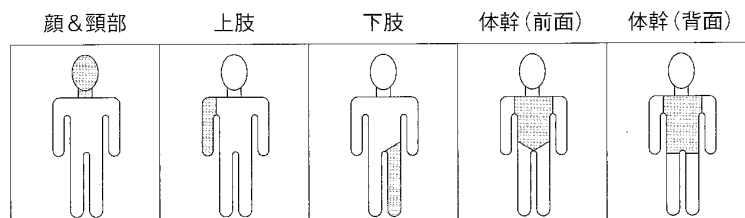
(1)軟膏をチューブから押し出し1FTUの量を指先にのせる→(2)両手のひら面積相当の病変部に3-4カ所に分けてチョンチョンと置く→(3)指先でやわらかく伸ばす(強くすり込んではいけません)。

\*適量を塗った後の皮膚表面は、テカテカと光ります。テカテカしない場合には、塗布量不足です。



### <軟膏使用量 FTU>

小児については、年齢別部位別に、軟膏使用量 FTU が提唱されています(表参照)。例えば、1-2歳では、顔+頸部は1.5FTU、片方の上肢が1.5FTU、片方の下肢が2FTU、体幹(前面)が2FTU、体幹(背面)が3FTUです。低年齢ではこれよりは少量に、高年齢では多量になります。



軟膏使用量FTU(1FTU=0.5g:5gチューブの場合)(g)

	顔&頸部	上肢	下肢	体幹(前面)	体幹(背面)
小児					
3~6カ月	1(0.5g)	1(0.5g)	1.5(0.75g)	1(0.5g)	1.5(0.75g)
1~2歳	1.5(0.75g)	1.5(0.75g)	2(1g)	2(1g)	3(1.5g)
3~5歳	1.5(0.75g)	2(1g)	3(1.5g)	3(1.5g)	3.5(1.75g)
6~10歳	2(1g)	2.5(1.25g)	4.5(2.25g)	3.5(1.75g)	5(2.5g)
成人					
	顔&頸部	上肢(腕&手)	下肢(大腿~足)	体幹(前面)	体幹(背面)
	2.5(1.25g)	3+1(2g)	6+2(4g)	7(3.5g)	7(3.5g)